

平成 16 年度 第 3 回 理事会 抄録

日時：平成 16 年 9 月 18 日（土）14：05～17：35

場所：（社）日本作業療法士協会事務所 10 階会議室

出席：杉原（会長）、中村（春）、山根（副会長）、荻原（事務局長）、古川、長谷川（監事）、岩瀬、香山、鶴見、比留間、松房（常務理事）、大熊、大丸、片岡、小林（正）、長尾、早川、日垣（理事）、石塚、小林（毅）、毛束（部・委員長）、大瀧（士会連絡協議会長）

審議事項

1. 理事の辞任について（杉原会長）曳地理事より辞任の申し出があった。承認

2. 介護保険制度での福祉用具・住宅改修事業への協会の取り組み（案）（中村副会長）1) 介護支援専門員・福祉用具専門相談員への福祉用具・住宅改修に関する研修会の開催について 平成 16 年度は 3 回（近畿 11 / 25・関東 12 / 25・九州 1 / 7）開催予定、16, 17 年度はモデル研修として位置づけ、今後、各士会独自で同様の研修会を開催できるようにする。2) 福祉用具・住宅改修相談への取り組み 「『福祉用具・住宅改修に関する窓口設置』と『PR 用チラシの配布』について」の依頼文を各士会に配布する。承認

3. 事例報告登録システムの構築について（小林学術部担当理事）登録システムの流れについて中間報告。意見を踏まえ、さらに検討する。継続審議

4. 平成 16 年度全国研修会（佐賀）補正予算及び平成 17 年度全国研修会（大阪）について（比留間事業部担当理事）1) 16 年度補正予算... 参加者増により会場を大ホールに変更、機器賃借料の増大等のため増額。承認
2) 17 年度について... 平成 17 年 12 月 10、11 日開催予定。全国研修会の役割、機能を整理する必要があるので、16 年度の研修会終了後再度検討する。継続審議

5. 精従懇フォーラム宣言文について（香山精神障害問題担当理事）第 5 回精神保健フォーラム（7 / 24、25 開催）宣言文の承諾について精従懇より依頼があった。承認

6. 「痴呆」に替わる用語の協会案について（香山痴呆問題担当理事）「老人性認知症」「加齢性認知症」「老年期認知症」を協会案として厚労省に提案する。承認

7. 補正予算、来年度予算案の作成計画について（石塚財務部長）補正予算として収入、支出とも20万増、主な支出増は事務所拡張費、事業部等。承認

8. 「医療心理師」国家資格制度創設について（荻原事務局長）全協より依頼のあった標記の件について、対応を精神障害問題担当理事に一任する。

9. 「認定作業療法士」の英文表記について（岩瀬教育部担当理事）提案について説明。さらに整理、検討を行う。意見を教育部までメールする。継続審議

報告事項

1. 作業療法教育課程連絡会（仮称）について（毛束企画調整委員長）第1回を9月19、20日に開催。参加予定者約110名（教員85校90名、協会20名）

2. 機関誌論文種別の変更、作業療法マニュアルについて（浅井学術部長）1)論文種別変更...投稿論文の内容も多岐にわたり、従来の種別で分類できない場合もあるので、投稿しやすくするために論文種別を変更することで了解。2)作業療法マニュアル編集委員会報告...即実践に使用できるものにする。2006年6月京都学会までに発行予定（経過報告）。

3. 3協会合同事業のあり方について（比留間事業部担当理事）各職種の専門性が違うので、合同を優先するのではなく必要な事業について、現段階では当協会はその都度対応。

4. 平成17年度独立行政法人福祉医療機構（長寿・子育て・障害者基金事業）「一般分」の募集について（杉原会長）1)長寿社会福祉基金、2)子育て支援基金、3)高齢者、障害者福祉基金、4)障害者スポーツ支援基金の領域で募集。10月20日締切。1)は16年度の継続事業として痴呆性高齢者及び在宅介護家族支援事業がある。17年度

については検討する。4)については基金を受けている団体にすでに間接的に協力している作業療法士がいる。

5. ヤマハ株式会社からの商品モニタリングの申し込みについて(宮井事務長)ヤマハ(株)からモニタリングの申し込みがあった。特定企業を支援することにならないようにする。ニュース10月号に広報する。同社は賛助会員Aとなる予定。

6. 7階会議室の整備予定について(宮井事務長)会議室を前後半分に区切り、奥を倉庫、手前を応接兼会議室として整備する。10月半ば完成予定。

7. 長期講習会の受講者選考結果(岩瀬教育部担当理事)東京地区46名中33名、大阪地区37名中33名

8. 「精神保健医療福祉の改革ビジョン」について(鶴見精神障害問題担当理事)3検討会の結論を踏まえ、厚労省が「精神保健医療福祉の改革ビジョン」を出した。

9. 広報部報告(書面報告)パンフレット、広報ビデオ、広報誌等、活動報告を行った。

10. その他 1)「心臓リハビリテーション指導士受験資格」の件(杉原会長)受験資格職種にOTが加えられた。2)厚生労働省「公益法人立入検査」について(石塚財務部長)日程調整中。3)第3回合同役職者研修会報告(片岡士会組織担当理事)4)福祉用具プランナー研修会について(日垣理事)5)糖尿病療養指導士について(杉原会長)6)「精神障害者の地域生活支援の在り方に関する研究」の協力研究者について(山根副会長)7)公衆衛生協会からの助成金について(中村副会長)